

これまでに緑膿菌感染症の治療を受けた患者さんへ 【過去の検体の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医療科学部臨床検査学科では「難治性感染症の原因となるムコイド型緑膿菌の抗菌薬感受性測定法確立」という研究を行っております。この研究は、菌の増殖が遅く、気道に長期間定着して慢性肺感染症の原因となるムコイド型緑膿菌を対象に、抗菌薬感受性を正確に測定する方法を確立することを主な目的としています。

そのため、順天堂大学医学部附属順天堂医院または順天堂大学医学部附属浦安病院にて、過去に緑膿菌感染症の治療を受けた患者さんの検体やカルテ等の治療データを使用させていただきます。

○この研究の対象となる患者さんは、西暦2012年1月1日から西暦2022年8月31日の間に緑膿菌による感染症治療のための検査を受けた方です。

- ・利用させていただく検体は下記です。
感染症の検査のために採取した喀痰など臨床検体
- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。
診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（微生物学的検査）
期間：西暦2012年1月1日～西暦2022年8月31日

○この研究は順天堂大学医療科学部研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 西暦2025年3月31日まで
- ・研究責任者 三澤 成毅

○この研究は過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れたうえで使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

○研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、日本学術振興会による科学研究費助成事業などによって実施する予定ですので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任者および分担者には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。

そのため、今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代わりに対象となる患者さんへ向け、ホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医療科学部臨床検査学科 電話：047-354-3311（内線）1038

研究責任者：三澤 成毅

【順天堂大学医学部附属順天堂医院 連絡先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床検査部

電話：03-3813-3111（内線）5172

脇田 満

【順天堂大学医学部附属浦安 連絡先】

順天堂大学医学部附属浦安病院臨床検査医学科

電話：047-353-3111（内線）5006

喜納 勝成